



データシート | Parallels Remote Application Server

## Parallels® Remote Application Server でセキュリティと効率を追求し、巡回健診・巡回診療のシステム構築で新境地を開く エム・オー・エム・テクノロジー

### 組織



株式会社エム・オー・エム・テクノロジー（本社・東京、以下、MOMTEC）は、医療分野での快適環境づくりに専念すべく、三菱商事と富士通の全面的支援の下、2001年3月に旧三菱事務機械株式会社より分離・独立しました。現在、東京本社に加え、大阪、福岡、大分、熊本に拠点を置いています。医療関連に特化した情報システム構築を始め、システムコンサルティング、システムインテグレーションなどを得意としています。

現在、日本の医療機関の多くはITシステム未導入のところが多く、MOMTECでは医療分野のITに大きなビジネスチャンスがあるとみています。MOMTEC 代表取締役社長の山路 雄一氏は次のように説明します。「かつて日本では診療記録の手書きが義務付けられていましたが、1999年から電子保存（電子カルテ）が認められるようになりました。これをきっかけに、MOMTECは電子カルテのパッケージソフト提供に乗り出しました」

日本の医療用IT市場のもう1つの傾向として、多くの医療機関では依然として旧式のソフトウェアが使われている点が挙げられます。しかもその多くはWindows® 7環境で運用されており、中にはWindows XPが使われていることも少なくありません。このため、現場の医療関係者の間では、一貫性や安定性について常に不安がつきまとっています。マイクロソフト社側も対応のペースを速めていますが、そのスピードは医療現場のニーズに必ずしも応えきれていないのが実情です。そこでMOMTECでは、システム構築の段階からこうしたニーズへの対応を最優先課題に位置付け、旧バージョンのOSにも対応できる柔軟なソリューション提案に努めています。

### 課題：医療現場の院外診療・院外健診のIT化ニーズにどう応えるのか

MOMTECでは、日本の医療現場で持ち上がっている新たな重要課題として、院外診療や院外健診を想定したモバイルコンピューティングへの対応を挙げています。そこで、業務体制の拡充の一環として、モバイルITシステムの開発プロジェクトを開始しました。

これは、Windows 7など旧型も含む複数のOSを利用する医療機関が離れた場所からさまざまなパッケージソフトに安全にアクセスできる環境を構築するものです。例えば、巡回健診バスでは、診療記録を含めた患者の個人情報に安全にアクセスする仕組みが不可欠です。

「総合的なセキュリティや導入のしやすさ、ランニングコストまで含めて考えると、Parallels Remote Application Serverに一日の長があると判断しました。当初は運用面で問題が出てくるんじゃないかと半信半疑だったのですが、何もかもがとても快適に動いています」

— 株式会社エム・オー・エム・テクノロジー 東日本支社 システム統括部 統括部長 藤田 典重 氏

以前は、担当者が個人情報を収めたPCを抱えて行ったり来たりしていましたが、これではセキュリティ面の不安があるばかりか、利用前日までに必要なデータをPCに保存しておくなど、時間と手間がかかる問題もありました。

そこで MOMTEC では、離れた場所にあるサーバー環境を利用して運用を効率化し、データ流出などのリスクを抑えるソリューションを検討しました。東日本支社 システム統括部 統括部長の藤田 典重 氏によると、当初、候補として、富士ゼロックス社の小型アプライアンス サーバー「beat-box」や Citrix® 社の製品が挙がっていましたが、まず Citrix 社製品はコスト面が高額になりすぎることから検討対象から外されました。

### ソリューション：セキュリティ、使いやすさ、ランニングコストが導入の決め手に

同社で検討を重ねた結果、最終的に選定されたのは Parallels Remote Application Server でした。「全体的なセキュリティや導入のしやすさ、ランニングコストまで含めて考えると、Parallels Remote Application Server に一日の長があると判断しました」（藤田 氏）

Parallels Remote Application Server を利用した場合、医療従事者が院外から EMR、収益循環管理ソリューション、画像ビューアなどの医療アプリケーションに簡単にアクセス可能な上、コストも抑えることができます。しかも、セキュリティ面も確保されます。

このプロジェクトは、Windows XP や Windows 7 の対応も必要だったことから、完成までにおよそ 1 年かかりました。しかし、作業自体は大きな問題もなく順調に進んだといえます。藤田 氏は「システムテスト工程で Parallels Remote Application Server 上にアプリケーション システムを構築し、屋外や出先など院外からの接続確認を行いました。試験は容易に実施できました。ですから、特に苦労したことはなかったですね」と振り返ります。

### 導入効果：問題らしい問題はまったくなく、運用はとても順調に

MOMTEC では、Windows 10 および Windows 8、Windows 7 といった旧型 OS にも継続的に対応するとともに、iPad® などタブレットを含む幅広いデバイスをサポートしていく上で、Parallels Remote Application Server が重要な役割を担ってくれると見込んで導入に踏み切りました。実際、Parallels Remote Application Server のセットアップ完了後、問題らしい問題はまったくなく、運用は極めて順調です。「とにかく使いやすい製品です。デスクトップ仮想化機能にも大変満足しています。当初は運用面で問題が出てくるんじゃないかと半信半疑だったのですが、何もかもがとても快適に動いています」（藤田 氏）

MOMTEC では、今後も Parallels Remote Application Server を柱に、医療機関向けのサービス パッケージの拡充を図りたいとしています。

（取材協力：株式会社オクムラ）

#### ● ビジネス状況のまとめ

株式会社エム・オー・エム・テクノロジー (MOMTEC) は、2001 年 3 月に設立、医療関連に特化した情報システム構築などを得意としています。医療現場での新たな重要課題として、巡回健診バスなど病院外から院内のさまざまなソフトウェアに安全にアクセスできるシステムづくりに乗り出しました。ネットワークを介して患者の個人情報やり取りするため、高度なセキュリティ環境を実現する必要がありました。

#### ● 利点のまとめ

院外から各種医療アプリケーションに簡単にアクセス可能になったうえ、担当者が PC を抱えて現場と病院を往来する必要がなくなり、高いセキュリティ環境の下で運用コストも大幅に削減可能なシステムが誕生しました。日本の医療現場で依然として使われている Windows 7 や Windows XP などの旧 OS への対応も実現し、医療現場のニーズにきめ細かく応えるシステムになりました。

PJ-1612CP-2-1000

#### ● ソリューションのまとめ

候補を絞った末、総合的なセキュリティや導入のしやすさ、ランニングコストまで含めて検討した結果、総合的に他社製品を上回っていた Parallels Remote Application Server の採用が決まりました。

お問い合わせ：

詳細は、[www.parallels.com/jp/products/ras/](http://www.parallels.com/jp/products/ras/) をご覧ください。

[parallels.com/jp/contact](http://parallels.com/jp/contact)

© 2016 Parallels International GmbH. All rights reserved.

パラレルズ株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-2 日総第24ビル5F TEL: 03-6459-1362(代表) FAX: 03-6459-1363 E-mail: [cpa-sales@parallels.co.jp](mailto:cpa-sales@parallels.co.jp)

**Parallels**